

一般質問

町会・自治会支援について



すみだの絆
田中 哲

問 ①町会・自治会加入促進のためのPR活動支援として、加入促進ポスターを制作し、掲示することを求める。②町会・自治会とタイアップし、加入促進運動を計画的に支援することはできないか。

答 ①効果や掲示場所を含め検討していく。②効果的な加入促進を図るため、今年度は、実践的な内容を盛り込んだ「加入促進マニュアル」を作成し、引き続き町会・自治会と連携し、活性化に向けて取り組んでいく。

問 ①区報において、町会・自治会の活動や地域の特徴を写真入りで紹介することを求める。②町会・自治会の広報紙発行に関する助成について、現在の額では不十分であるため、予算の増額を求める。

答 ①紙面の都合を勘案し、どのようなことができるか検討していく。②デジタル化への意向も踏まえつつ、効果的に町会・自治会の活性化につながるものとなるよう検討していく。

問 区政情報の多くをSNSで得る人が増えてきているように思うが、LINEによる情報発信の早期実現を求める。

答 現在、区民目線での利便性向上など、DXを進めている中で、公式アカウントの導入について幅広く検討している。

問 行政に協力していただいている町会・自治会の役員に対し、その名刺や記章を配布する考えはないか。

答 名刺は各町会・自治会の個性を表現するツールであるため、画一的な様式のものには配布していない。記章は町会長・自治会長章を作製し、配布している。役員を含めた記章のあり方については、検討していく。

特別委員会の活動

ひきこもり対策特別委員会

【4月18日】

ひきこもり対策に関する提言について

各会派からの意見開陳を踏まえて協議した後、「ひきこもりに関する提言書（素案）」について、次回改めて協議することとした。

【4月26日】

ひきこもり対策に関する提言書（素案）について

素案について協議した後、「ひきこもり対策に関する提言書」を取りまとめた。なお、本提言書は、同日、委員長から議長へ、また、議長から区長へ提出された。

墨田区基本計画調査特別委員会

【4月25日】

「墨田区基本計画」及び「第2期墨田区総合戦略・人口ビジョン」について（最終報告）

理事者から説明を聴取し承知した。また、本委員会での調査経過等を踏まえ、墨田区基本計画が改定されることとなったことから、本委員会での調査活動を終了することとした。

委員会調査報告書について

委員会調査報告書（案）について質疑を行い、案のとおり取りまとめた。なお、本報告書は、委員長から議長に提出することとした。

災害対策特別委員会

【6月15日】

令和4年度災害対策特別委員会運営方針について

本委員会の運営方針を決定し、議長へ報告することとした。

【7月21日】

墨田区地域防災計画（令和3年度修正）の概要について、東京都の新たな被害想定（首都直下地震等による東京の被害想定）について及び避難場所の指定見直しについて

理事者から説明を聴取し、質疑及び意見交換を行った。

行政調査について

防災対策に関する調査・検討の参考にするため、8月29日に荒川第一調節池等の行政調査を予定することとした。

町会・自治会振興特別委員会

【6月15日】

令和4年度町会・自治会振興特別委員会運営方針について

本委員会の運営方針を決定し、議長へ報告することとした。

【7月21日】

「全町会・自治会実態調査報告書」の概要について及び町会・自治会の「課題」について

「全町会・自治会実態調査報告書」の概要について、理事者から説明を聴取した後、一括して質疑及び意見交換を行った。

本委員会の今後の進め方について

協治（ガバナンス）推進条例等に基づく支援の実施可能性を検討するとともに、町会・自治会振興に関する新たな条例制定等について調査・検討を進めていくこととした。また、課題整理のための勉強会を設置することとした。

食品ロス削減対策特別委員会

【6月15日】

令和4年度食品ロス削減対策特別委員会運営方針について

本委員会の運営方針を決定し、議長へ報告することとした。

【7月8日】

区食品ロス削減に向けた取組の現状等について

理事者から説明を聴取し、質疑及び意見交換を行った。

管外行政調査について

食品ロス削減対策に関する調査・検討の参考にするため、7月28・29日に大阪市及び金沢市の管外行政調査を予定することとした。

関係団体等へのヒアリングについて

8月下旬に実施を予定することとした。

議会改革特別委員会

【6月15日】

令和4年度議会改革特別委員会運営方針について

本委員会の運営方針を決定し、議長

意見書

デフリンピック東京開催に関する意見書

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が全国民に感動を与えて終了しました。パラリンピックの次は、聴覚障害者の国際スポーツ大会「デフリンピックを東京で」という招致に向けての取組が始まっています。パラリンピックを超える歴史を持つ大規模な聴覚障害者イベントであるデフリンピックの開催により、聴覚障害者への理解と社会参加が一段と進むだけでなく、情報アクセシビリティの充実による東京の共生社会構築への寄与と経済効果が期待できます。東京2020大会のレガシーの活用、首都としての国際的な知名度、多くのスタッフやボランティアの動員実績などの点を踏まえると、日本初のデフリンピック開催地は東京が最も適しています。よって、墨田区議会は、東京都に対し、2025年デフリンピックを東京で開催するよう強く要望します。

ロシアによるウクライナ侵略を非難し、即時無条件撤退を求める決議

ロシアがウクライナに侵略して四箇月が経過した。このロシアによる国連憲章を無視した軍事行動により、数多くの何の罪もない子どもや一般市民が犠牲になるばかりか、ロシアは、いまだに戦線を拡大しようとしている。そして、ウクライナの避難民は1,000万人を超え、深刻な人道危機が生じている。また、ロシアが核兵器の使用を示唆し世界を威嚇していることに対し、わが国は唯一の戦争被爆国であり、第二次世界大戦における東京大空襲等により、多くの尊い生命を失った経験を持つ墨田区として、強い憤りを覚える。この侵略戦争を一刻も早く終わらせることが、日本と世界の人々の切実な願いであり、国連では、ロシアの軍事行動を侵略と断罪し、ロシア軍の即時無条件撤退を求めた3月2日の総会決議及びウクライナの人道状況の改善を求めた3月24日の総会決議が、いずれも加盟国の7割を超える140以上の国の賛成で採択された。この即時停戦を求める全世界の団結を更に広げ、ロシアのプーチン政権を包囲していくことが求められている。よって、墨田区議会は、ロシアによるウクライナ侵略を最も強い言葉で非難するとともに、ロシアに対し即時に攻撃を停止し、軍を無条件撤退するよう強く求めるものである。また、政府に対し平和的解決に向け、関係各国及び国際社会と緊密に連携を図るとともに、避難民として戦火を逃れるウクライナの人々に対する人道支援及び国内在住のロシア人の人権が不当に侵害されることのないよう必要な措置を講ずることを求めるものである。以上、決議する。

令和4年6月30日

墨田区議会

へ報告することとした。

【7月12日】

墨田区議会基本条例の運用に係る検討課題No.32⑤「見直し手続」について

委員長案に基づき協議し、検討結果を取りまとめた。

管外行政調査について

議会改革の取組に関する調査・検討の参考に資するため、8月3日に、横須賀市及び藤沢市の管外行政調査を予定することとした。



常任委員会の活動

企画総務委員会

開会日 5月25日(水)
6月15日(水)
6月24日(金)
6月30日(木)
案件 議案8件、報告3件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
令和4年度墨田区一般会計
補正予算(議案第4号)

新型コロナウイルス感染症対策事業費等として1億8287万円を追加するもの

区民目線により良い事業を

問 地方創成臨時交付金は、残り3億円ほどと聞いているが、予算措置に関しては、区民目線により良い事業に活用してほしい。

答 臨時交付金や財政調整基金、さらにコロナ対策に活用できる国や都の補助金をうまく活用し、一般財源の負担を軽減しながら必要な事業を確実に執行していきたい。

可決
物品の買入れについて

災害備蓄用の保存食料品を買入れるもの

学校給食への活用について

問 食品ロスの観点や給食費の物価高騰などについて、この間議論されてきているが、防災教育にも絡め、

災害備蓄用保存食品の入れ替え時に、余ったものを給食に提供するといった活用は考えられないか。

答 今年度も防災思想の普及啓発の観点から、まずは、町会・自治会、関係機関への譲与を予定している。それでも余剰が生じた場合には、教育委員会とも連携し、学校給食に活用できるかを協議していきたい。



購入した災害備蓄用の保存食料品

可決
京成曳舟駅前交通広場整備
工事請負契約

京成曳舟駅前交通広場整備工事を施行するもの

曳舟駅前交通広場のロータリーの大さきについて

問 交通広場は、あらゆる表現の場でもある。図面上さほど広くなさそうだが、大型車が来ての演説や観光バスの発着などにも対応できるのか。

答 一般的なバスが入り、更にもう一台入ってきてもすれ違える車路を確保した形で設計している。

報告
SDGs未来都市推進事業
の進捗状況等について

SDGsを効果的に推進するため策定した「墨田区SDGs未来都市計画」に掲げた経済・社会・環境の三側面の取組についての報告

SDGs普及啓発事業の成果指標について

問 昨年度のSDGs普及啓発事業について、今のところ実績はでないといったことだが、今後、成果指標は作っていくのか。

答 今年、住民意識調査を実施する予定であり、その中でSDGsに関する項目を設けて、今後の啓発の効果を含め、数値の推移等を測定していきたいと考えている。

報告
旧文花小学校跡地の活用について

旧文花小学校の解体及び当該跡地活用についての報告

工期と児童館跡地の活用について

問 学校建築物はしっかりと建てられていると思うが、基礎部分の撤去工事、また、アスベストの含有や土壌汚染調査等で、工事期間が延びる可能性はあるのか。また、文花児童館の跡地はどのような活用方法を考えているのか。

答 基礎部分の撤去や地中障害物がある、万が一のスケジュールの遅れは否定できない。児童館の敷地は都有地のため、都と協議しながら隣接の区立公園と一体活用できるよう調整したい。



文花児童館と隣接の区立公園

区民福祉委員会

開会日 5月25日(水)
6月23日(木)
案件 議案1件、陳情1件、報告4件

◆主な審査状況を紹介します。

可決
墨田区特別区税条例等(一部改正)

地方税法の一部改正等に伴い、特別区民税の住宅借入金等特別税額控除の延長及び見直しをするほか、上場株式等の配当所得等に係る課税方式を見直すとともに、所要の規定整備をするもの

区民に分かりやすい周知を

問 大変分かりにくい改正になるため、区民が正確な情報を得られるように周知し、また、個別に相談できる体制について、しっかりと対応してもらいたい。

答 ホームページや毎年1月の区報で税の特集号を組んで周知している。来年度の特集号でも、区民が分かりやすいよう紙面を工夫する。また、区民相談室での税務相談等も行っており、丁寧に対応していきたい。



区役所1階の区民相談室

不採択
ゲノム編集トマト苗に関する陳情【第1項】

福祉施設へ無償配布されるゲノム編集トマト「シリリアンルージュハイギヤバ」の苗を受け取らないことを区に求めるもの

受け取らない意思を示すべき

意見 ゲノム編集技術は、まだ分からない部分も多く、不安を持っている区民もたくさんいる。そういった植物が施設の中に入る可能性がゼロではない以上、区として受け取らない意思を示すべきであると考えため、採択としたい。

願意の事態は生じない

意見 区に苗を受け取る合理的理由がないため、そもそも受け取るべきではないと考えられる。この願意の事態が発生しないため、採択する理由もなく、不採択としたい。

報告
今後の受動喫煙対策の考え方について

更なる受動喫煙対策を進めていくことについての報告

喫煙者への支援よりも非喫煙者への施策を

問 区は新たに喫煙所設置を検討するとしているが、喫煙者は減少傾向にある。喫煙者への支援よりも、より多くの非喫煙者への施策を進めていくことがSDGs宣言をしている墨田区の役割なのではないか。

答 喫煙者が少数となっても、そういった人たちが困らないように対応していくのが、区政の務めという認識である。それぞれへの対応をしっかりとやっていきたい。

報告
後期高齢者医療制度における窓口負担割合2割の新設について

後期高齢者医療制度における窓口負担割合2割の新設についての報告

暮らしを守るため区として何らかの手立てを

意見 この間の物価高騰により、高齢者の暮らしが大変である中で、後期高齢者の窓口負担を2倍にすることは、応能負担となっているのか疑問である。負担増により、暮らしに影響が出してしまう方の暮らしを守るため、区として、是非、何らかの手立てを考えてほしい。

保険証の間違いを減らすための方策を

問 新設に伴い、保険証の一斉更新(発送)が2回行われるため、期限切れの保険証を持って行ってしまうことが頻発すると考える。三師会から要望を聞くなどして、診察券にシールを貼る等の方策を行ってほしい。

答 どういったことができるのか、三師会の方々と協力しながら考えていきたい。

報告
新型コロナウイルスワクチン接種の状況について

新型コロナウイルスワクチン接種の状況についての報告

ワクチン接種の予約代行について

問 区民ニーズに対応していただき感謝する。今回、予約代行のことをご存知ない方もいたため、引き続き周知を行ってほしい。

答 区のお知らせ等を活用し、大きく広報したつもりであるが、届いていなかった方については、今後の課題として、しっかりと広報したい。

地域産業都市委員会

開会日 6月15日(水)

6月22日(水)

案件 陳情2件、報告7件

◆主な審査状況を紹介します。

採択 地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情

行政の責務として、公共喫煙場所の増設、維持又は改善を積極的に進めること、公共喫煙場所の整備に際し、墨田区が地方たばこ税の一部を活用して喫煙所を設置すること、及び公共喫煙場所整備のための助成制度を創設することを求めるもの

受動喫煙を防止する取組を

意見 陳情趣旨である分煙環境の整備については否定するものではなく、受動喫煙を防止する取組はするべきである。一方で、受動喫煙防止のための墨田区のガイドラインの趣旨との整合性を図ることも求められる。区内の分煙環境の整備を進めるに当たり、ガイドラインの文言整理等をしっかりと行っていたくことを求めて、本陳情を採択としたい。

たばこ税は健康施策にこそ使うべき

意見 受動喫煙については、健康リスクが極めて高いという統計が出ている。分煙対策は必要だとは思いますが、公共の喫煙所を設置し、又は増設することは、喫煙者の増加を招き、保健所の事業とも矛盾する懸念がある。また、たばこ税は、地方の裁量で使用できる貴重な財源なので、健康施策にこそ使うべきであり、不採択としたい。

採択 デフリンピック東京開催を求める意見書の提出に関する陳情

2025年デフリンピックを東京で開催するよう、東京都に対し、意見書の提出を求めるもの

デフリンピックは、是非とも東京で

意見 東京オリンピック・パラリンピックのレガシーを活用できるということは、最高の環境であると考ええる。また、いわゆる障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法が成立し、障害者の生活環境、まちの環境が大きく変わるという意味においても、2025年大会を東京に招致するという点に関して大賛成であるため、採択としたい。

報告 新住宅マスタープラン策定の考え方について

新住宅マスタープラン策定の考え方についての報告

子育て世帯の定住促進事業について

問 子育て世帯などに対し、これからのような定住促進を行っていくことも大きな課題である。子どもたちをどのように育てていくのか、住宅を確保するような条件、環境をつくることも難しい問題だが、今後どのように定住促進を図っていくのか。

答 賃貸住居に係る制度利用者の一定数が転出を考える傾向にある一方で、住宅取得支援制度の利用者は、概ね定住につながっている。今後は、住宅取得支援の対象者を拡充する等、確実に定住につながる子育て世帯定住促進事業を考えていきたい。

すみだ良質な集合住宅の認定制度について

問 現在、集合住宅においてハード・ソフト面で特に配慮された住宅を子育て型、防災型として認定しているが、SDGsの観点からも、環境型について検討し、プランに掲載してほしい。環境型は住民メリットだけでなく、地域メリットもあると考えるがどうか。

答 子育て型、防災型については、居住者に対しての良質という観点で実施してきた。環境型については、これから建物を造るに当たっての良質な環境という視点で、どれだけことができるのか、今後検討していきたい。

報告 錦糸町駅周辺における第2種及び第3種特定自転車駐車場の利用方法の変更について

錦糸町駅周辺における第2種特定自転車駐車場と第3種特定自転車駐車場の利用方法の変更についての報告

他の自転車駐車場でも利用料金の差別化を図るべき

問 利用料金変更については、大変評価する。一方で、令和3年度11月議会で、他の駅周辺でも駅から自転車駐車場までの距離に応じて利用料金の差別化を図ることを提案したが、その後の検討状況は。

答 今年度策定する自転車活用推進計画でも、駐車環境の一つの大きな柱に位置付けており、他の自転車駐車場においても利用の平準化が図れるよう検討する。



錦糸町駅南口機械式自転車駐車場

子ども文教委員会

開会日 5月25日(水)

6月15日(水)

6月21日(火)

6月30日(木)

案件 議案1件、陳情2件、報告1件

◆主な審査状況を紹介します。

可決 幼稚園教育職員の給与に関する条例(一部改正)

諸般の情勢に鑑み、特殊勤務手当について、幼稚園教育職員が非常災害時等の緊急業務に従事した場合に支給する教員特殊業務手当の上限額を6400円から1万6000円に改めるもの算出根拠は

問 手当の上限額が6400円から倍以上の引上げとなっているが、1万6000円の算出根拠は。

答 義務教育の国庫負担金の基準額が8000円であり、激甚災害の場合は、その倍額を付与することとされているため、他都市との均衡等も考慮した上で1万6000円とした。

特殊勤務手当の支給対象となる災害及び職員の範囲について

問 今回の条例改正に伴い、教育委員会規則で定める、特に被害が甚大な災害発生時における、幼児を含む避難住民の救援業務に従事したときの特務勤務手当が引上げとなると思うが、具体的には、どのような場合を想定しているのか。会計年度任用職員等も支給対象となるのか。また、区立の幼稚園の中で避難所となっているところはあのか。

答 通常の災害ではなく、東日本大震災のような、いわゆる激甚災害を想定しており、その場合は、条例

に定める上限額を支給する。会計年度任用職員には支給しない。また、立花幼稚園のみが避難所となっている。



立花幼稚園

不採択 ゲノム編集トマト苗に関する陳情【第2項】

小学校へ無償配布されるゲノム編集トマト「シシリアンルージュハイギャバ」の苗を受け取らないことを区に求めるもの

願意は一定程度達成されている

意見 区民、国民の中では、ゲノム編集トマトの安全性等に関して総体的に理解されている状況ではないと思う。区教育委員会では、教材として受け取らないという見解を持っているため、願意は一定程度達成されていると考え、不採択としたい。

安全性が確認されていない

意見 ゲノム編集作物を栽培することにより、周辺で交雑が進み、環境に影響を与えかねない。また、安全性が確認されていない食品を子どもたちに食べさせたくないということは、もっともであり、採択としたい。

不採択 諸物価高騰の深刻な影響を受ける学校給食への公的援助に関する陳情

今年度からの学校給食費値上げを撤回し、給食無償化を目指して保護者負担を引き下げることで、及び諸物価値上げによる給食内容の低下を防ぐため、公費の補助を大幅に増やすことを区に求めるもの

給食費無償化は国や都において対応すべきもの

意見 公費補助の大幅増については、一般会計補正予算(令和4年度議案第3号)において、地方創生臨時交付金を活用して、給食用食料費の一部を公費負担することとされており、一定の願意は達成されていると考える。また、学校給食費の無償化は、自治体間の平等性等の観点から、国や広域行政を担う都において対応するべきと考え、不採択としたい。

物価高騰の影響を受ける区民の声をよく聞くべき

意見 今の物価高騰で保護者等にも大きな影響が出ている。学校給食費が重い負担となっており、義務教育無償化という要請もある中で、区がどうするかということについては、真剣に区民の声も聞いて、考えるべきであるため、採択としたい。

報告 予防的支援推進とうきょうモデル事業の進捗について

予防的支援推進とうきょうモデル事業の進捗についての報告

対象者全てに対応できるのか

問 モデル事業では、25歳以下の初産の家庭を対象に、妊娠時から産後1年までを継続支援するということだが、対象者ほぼ全員に手が届く組になっているのか。

答 25歳以下の対象者で同意した方全てに対応できるような体制をとっている。

令和4年度定例会6月議会 議決議案等の審議結果													○賛成 ×反対		－ 議長のため採決に加わらず	
件 名			会派名等 () 内は所属議員数									議決結果				
			自民党	公明党	共産党	立憲墨	すみだ	きずな	墨民主	墨田オ	新すみ		無所属			
			(12)	(7)	(5)	(2)	(1)	(1)	(1)	(1)	(1)		(1)			
区 長 提 出 議 案	予 算	令和4年度墨田区一般会計補正予算（議案第3号）	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	可決		
		令和4年度墨田区一般会計補正予算（議案第4号）	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	可決		
		令和4年度墨田区一般会計補正予算（議案第11号）	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	可決		
	条 例	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	可決		
		墨田区特別区税条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	可決		
		幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	可決		
	契 約	物品の買入れについて	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	可決		
		南辻橋架替整備事業に伴う「墨田区立川四丁目、江東橋五丁目付近既設下水道管きょ撤去その3工事」（令和4年度分）の委託契約	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	可決		
		京成曳舟駅前交通広場整備工事請負契約	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	可決		
議員提出議案	人事	東京都後期高齢者医療広域連合議会議員補欠選挙における候補者の推薦について	○ ⁽¹¹⁾ 除斥 ⁽¹⁾	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	可決		
	決議	ロシアによるウクライナ侵略を非難し、即時無条件撤退を求める決議	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	可決		
	意見書	デフリンピック東京開催に関する意見書	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	可決		
動議		木内清議長の不信任動議	○	○ ⁽⁶⁾ － ⁽¹⁾	○	○	退席	×	○	×	○	○	○	可決		
請 願 ・ 陳 情	陳 情	デフリンピック東京開催を求める意見書の提出に関する陳情	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	採択		
		ゲノム編集トマト苗に関する陳情	×	×	○	○	－	×	×	○	×	×	×	不採択		
		地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する陳情	○	○	×	退席	－	×	○	×	○	○	○	採択		
		諸物価高騰の深刻な影響を受ける学校給食への公的援助に関する陳情	×	×	○	○	－	×	×	○	×	×	×	不採択		

行政調査の受入状況（令和4年上半期）		
墨田区議会では、議会関係者の行政調査の受入れを積極的に進めています。 令和4年上半期は、4自治体が行政調査に訪れました。		
来訪日	自治体名／調査項目	
5月	11日	北海道江別市
		墨田区総合体育館建設等事業について
	26日	兵庫県赤穂市
		公・民・学が連携するまちづくりについて
	29日	高知県
		墨田区両国子育てひろばの活用状況や子育て環境の整備について
	30日	岡山県岡山市
		地域力を育む商業空間づくり振興プランについて

会 派 等 の 所 属 議 員		
略 称	会 派 名 等	所属議員名（五十音順）
自 民 党	墨田区議会自由民主党	沖山 仁、加藤 拓、かんだすなお、坂井ひであき、坂井ユカコ、佐藤 篤、しもむら緑、たきざわ正宜、田中邦友、樋口敏郎、福田はるみ、藤崎こうき
公 明 党	墨田区議会公明党	おおこし勝広、加納 進、じんの博義、たかはしのりこ、高橋正利、とも宣子、はねだ福代
共 産 党	日本共産党墨田区議会議員団	あさの清美、高柳東彦、としま剛、はらつとむ、山下ひろみ
立 憲 墨	立憲民主党墨田区議団	浜田ちしゅう、中村あきひろ
す み だ	すみだ	木内 清
き ず な	地域連合「すみだの絆」	田中 哲
墨 民 主	墨田民主クラブ	あべきみこ
墨 田 オ	墨田オンブズマン	大瀬康介
新 す み	新しいすみだ	井上ノエミ
無 所 属	無所属	堀よしあき

【今後の会議日程(予定)】

	会 議 名	開会時刻	傍聴席
9月 5日 (月曜日)	議会運営委員会	午前11時30分	17階
9月 9日 (金曜日)			
9月 12日 (月曜日)	本会議 (9月議会初日)	午後1時	19階
9月 13日 (火曜日)	本会議		
9月 14日 (水曜日)			
9月 21日 (水曜日)	子ども文教委員会	午後1時	17階
9月 22日 (木曜日)	地域産業都市委員会		
9月 26日 (月曜日)	区民福祉委員会		
9月 27日 (火曜日)	企画総務委員会		
9月 29日 (木曜日)	議会運営委員会	午前11時30分	17階
9月 30日 (金曜日)	本会議 (9月議会最終日)	午後1時	19階

※この会議日程は予定ですので、変更が生じる場合があります。

全国市議会議長会の特別表彰

令和4年5月25日に開催された、全国市議会議長会第98回定期総会において、木内清議員が、区議会議員在職35年以上を迎えたことに伴い、永年勤続議員として特別表彰を受けました。

表彰された議員の略歴等は、次のとおりです。

すみだ

木内 清



【略歴】議長、監査委員、議会運営委員長、企画総務委員長などを歴任。現在、議長。

関東市議会議員、東京都功労者表彰（地域活動功労）、墨田区功労者表彰・自治功労（功労章）などを受章。